



平成 24 年 4 月 LC センター

2012
No. 40

 日本工業大学

工友会 会報

Koyukai Bulletin



CONTENTS

会長挨拶	1	ホームカミングデー	9
新学長からのメッセージ	2	工友会奨学金	11
総代会議事要録	3	工友会援助報告	12
会計報告	4	維持会費	13
全国支部大会報告	5	事務局だより	14
工友会支部一覧	6		
社団法人こうゆう会	7		

会員の皆様へ

日本工業大学工友会 会長 電気工学科 7期 土井 嘉豊



皆様。お元気ですか、昨年は、東北沖大震災から始まり、異常気象による、天災が各地で発生し、多くの会員の皆様が、被災されていると思われます。被災された会員及びご家族の皆様の1日も早いご回復をお祈りしています。

さて、工友会では、従来の任意団体から一般社団法人への移行を準備しています。

工友会の目的の中で会員の親睦、大学への貢献を確実に達成するための改革作業です。

例えば、母校に行きたいが、宿泊施設が心配だ。同窓会を開きたいが、会場手配が心配だ。などといった場合に、会員の皆様の手助けが出来るようになります。また、在学生の生活、学業、就職の支援をするにも、法人ならではの対応が出来るようになります。

6月の総代会で、移行の承認をいただき、工友会会則と、法人の定款とのすり合わせを行った後、11月に、臨時総代会を開き、2013年4月より、一般社団法人「工友会」をスタートさせたい所存です。

また、毎年11月に開催されている『若杉祭』と平行して開催されている『ホームカミングデー』に、ぜひご参加ください。昨年より、卒業期に関係なく参加できるようになりました。特に、岡山県支部は、バスをチャーターして参加されるそうですので、近隣の方は、岡山県支部に確認してください。連絡先は、工友会事務局までお問い合わせください。または、ホームページ、Facebookをご覧ください。

岡山県支部ホームページアドレス<http://okayama.koyukai.com/>

工友会ホームページアドレス<http://www.koyukai.com/>

工友会Facebookアドレス<http://facebook.com/nit.koyukai>

工友会ホームページは、月1回以上更新、Facebookは随時更新しています。

ぜひ、Facebookに登録いただき、フォローしてください。

工友会役員名簿

会 長	土井 嘉豊(E7)	理 事	藤田 公雄(M9)	理 事	中津 義智(A5)	会計監査	貫井 光男(A7)
副会長	大島 敏正(M2)	理 事	篠原 総枝(M32)	理 事	横山 賢二(A14)	会計監査	五月女 浩樹(E28)
副会長	平岡 秀之(M8)	理 事	官谷 友詔(E6)	理 事	平井 秀昌(A15)	相談役	呑澤 功(E4)
理 事	加藤 幸一(M3)	理 事	鈴木 一夫(E11)	理 事	野口 憲治(A28)		
理 事	薄井 敏光(M8)	理 事	清水 博幸(E29)	理 事	海老原 寛之(C5)		
理 事	竹内 貞雄(M8)	理 事	松崎 浩通(E38)	監査役	一戸 孝三(M3)		

H24.6.9 現在

学風を育む日本工業大学の歴史

学長 波多野 純

昨年12月20日、柳澤章先生の後を承け、学長に就任いたしました。学長としては半年余りですが、昭和45（1970）年に、建築学科の助手に着任して以来、本学での勤務は42年になります。第1期の卒業が昭和46年ですから、全ての卒業生とお付き合いしてきたことになります。

工友会の皆様には、まずお礼を申し上げたいと思います。日頃の大学に対するご支援はもちろんですが、昨年3月11日の東日本大震災の後、きわめて迅速に被災学生の支援に取り組んで下さいました。これがどれほど学生の支えになったか、はかり知れません。本当にありがとうございました。

本学は、学園創立105年、大学創立45年を迎えました。あと5年で、大学創立50年となります。立派に歴史と言える時間を積み重ねてきました。学風も、社会的に定着してきているように思います。早稲田の「野人」、慶応の「スマート」など学風は様々ですが、本学の「まじめで、いい仕事をきちんとする人」という評価が、将来、どの様な言葉に集約され、学風となるのか、楽しみです。私は、様々な機会に、「実工学教育のもと、現場のプロジェクトリーダーを目指して欲しい」、「アジアで、世界で、被災地で、君がいてくれて良かった、と感謝される人になって欲しい」と学生に話しています。私がそう言えるのも、卒業生の皆様が、それぞれの現場で優れた仕事をされ、活躍されているからです。

皆様と一緒に、伝統を積み重ね、育ててゆきたいと願っております。今後とも、よろしくお願い申し上げます。



専門職大学院紹介

日本工業大学専門職大学院は5年以上の実務経験を積んだ社会人を対象としており、1年という短期間で修士号の学位が取得できます。多忙な社会人の実情を考慮し、カリキュラムは平日の夜間と土曜日を主体とした集中的で効率的な教育で構築されております。その分、院生としての生活は極めて多忙はとなりますが、それまでの人生にない濃密な1年間となることは間違いありません。

本年からは日本工業大学の柳沢副理事長（前学長）を研究科長にお迎えし、より一層の充実を図ってまいります。

日本工業大学OBの皆さんの入学をお待ちしております。



会員子女に対する入学検定料免除のご案内

本学卒業生のご子息で令嬢がAOエントリー入試を受験する場合には、入学検定料を免除いたします。詳細は、工友会事務局にEメールまたはお電話でお問い合わせ下さい。

E-mail koyukai@nit.ac.jp

電話番号 0480-33-7509

第4回総代会議事要録

日時:平成24年6月9日(土)13時~15時15分

場所:日本工業大学 学友会館ホール

総代会立会人数

評議員総数	122名	
有効総数	90名	出席者:41名 委任状:49名
成立人数	24名	総数の1/5以上 (122/5=24.4)

本会会則第13条の3より、総代会は成立した。

議長団

議長	M18	山下 松男(静岡県支部)
書記	A4	大野 雅己(愛知県支部)
	A14	横山 賢二(理事)
議事録署名人	E5	田中 晃(栃木県支部)
	S10	川田 卓宏(香川県支部)

第1号議案 平成23年度 活動報告

賛成多数をもって誤記訂正の上可決承認された。

第2号議案 平成23年度 会計報告

賛成多数をもって現案の通り可決承認された。

第3号議案 新役員、新評議員

賛成多数をもって現案の通り可決承認された。

第4号議案 平成24年度 活動計画

賛成多数をもって現案の通り可決承認された。

第5号議案 平成24年度 予算案

賛成多数をもって現案の通り可決承認された。

第6号議案 工友会の法人移行

賛成多数をもって提案の通り可決承認された。

[移行計画の要点]

1. 概要

社会的信用度の向上及び事業拡大を目的に、本会を一般社団法人に移行^(※1)するため、その計画を提案する。

2. スケジュール

- ・H24年6月総代会にて定款案(会則改正案)を参考配布
- ・H24年4月~7月新定款案の作成
- ・H24年11月臨時総代会を開催し定款(会則改正)の承認
- ・H24年12月~H25年3月法人化準備作業
- ・H25年4月 一般社団法人日本工業大学工友会設立(登記)

※1) 法人法上は、新法人の設立ではなく、こうゆう会の定款改正で移行する



平成24年度 活動計画

[総務、企画、財務委員会]

1. 活動目標/重点活動

- ・工友会の一般社団法人移行推進と関係規定の整備
- ・新支部設立に向けての活動
- ・登録情報の活用による支部の活性化
- ・維持会費納付率の向上

2. 目標に対する具体的活動方法

- ・工友会定款(現会則)の改正の提案
- ・後援会等と協力し、新潟県・茨城県等の状況を調査
- ・個人情報保護法を順守の上、支部名簿を充実し活用する
- ・支部総会等での維持会費に関する啓蒙

3. 大学および卒業生、在校生、工友会への貢献活動計画

- ・在校生への援助、卒業生への支援

[広報委員会]

1. 活動目標/重点活動

- ・工友会会報の発行、ホームページの充実
- ・ソーシャルネットワークサービスの活用

2. 目標に対する具体的活動方法

- ・工友会ホームページの適時更新
- ・ソーシャルネットワークサービスの活用方法の検討

3. 大学および卒業生、在校生、工友会への貢献活動計画

- ・工友会ホームページからの各支部の情報閲覧を構築する
- ・会報、ホームページを通じ、会員相互の連携強を図る
- ・会報、ホームページを通じ、大学の情報を提供する

[事業委員会]

1. 活動目標/重点活動

- ・会員の子息の推薦入学制度の確立
- ・工友会奨学金の推薦基準の見直しによる、学生支援の拡充
- ・夏祭りに団扇・手拭い贈呈、大学祭への援助、卒業アルバムへの援助、学位記授与式当日の祝賀会への樽酒贈呈、ホームカミングデーの開催、学生クラブ活動への援助

2. 目標に対する具体的活動方法

- ・学生援助は、学生支援課経由で、各学生団体と連絡し効率的な支援を実施する
- ・OB推薦入学制度は、入試室と協議し規約を制定する
- ・工友会奨学金は、学生支援課と協議し規約改正し運用方法

3. 大学および卒業生、在校生、工友会への貢献活動計画

- ・ホームカミングデーの実施方法と企画について大学と協議しながら検討を進める。
- ・工友会の周知を徹底する



平成 23 年度会計報告

[収入の部]

平成24年3月31日

費目	H23年度予算	H23年度実績	増減額
会費	28,800,000	26,910,000	△ 1,890,000
維持会費	1,000,000	752,940	△ 247,060
雑収入	0	185,070	185,070
こうゆう会基金	0	1,204,000	1,204,000
繰入金	2,085,368	2,085,368	0
合計	31,885,368	31,137,378	△ 747,990

[支出の部]

費目	H23年度予算	H23年度実績	増減額
人件費	4,500,000	2,761,502	1,738,498
費用弁済	2,000,000	1,717,000	283,000
消耗品費	300,000	130,228	169,772
旅費交通費	1,971,000	2,632,529	△ 661,529
印刷費	400,000	475,907	△ 75,907
通信費	1,640,000	1,042,312	597,688
光熱費	60,000	54,388	5,612
会議費	600,000	647,736	△ 47,736
賃貸費	0	0	0
慶弔費	300,000	486,250	△ 186,250
会報発行費	4,100,000	3,939,675	160,325
名簿発行費	0	0	0
事業費	2,300,000	230,884	2,069,116
ホームカミングデー費	1,400,000	1,416,665	△ 16,665
学生活動助成金	500,000	864,200	△ 364,200
会員入会記念品	1,500,000	879,900	620,100
支部大会費	2,000,000	926,120	1,073,880
支部活動費	3,220,000	2,870,000	350,000
予備費	1,000,000	60,000	940,000
学生活動援助積立金	500,000	500,000	0
就学援助積立金	0	0	0
会費積立金	1,500,000	1,500,000	0
事業積立金	0	0	0
こうゆう会振替	0	1,204,000	△ 1,204,000
周年事業積立金	2,000,000	2,000,000	0
会員入会記念品積立金	0	0	0
計		26,339,296	△ 26,339,296
繰越金	94,368	4,798,082	△ 4,703,714
合計	31,885,368	31,137,378	747,990

平成 24 年度予算報告

[収入の部]

費目	H24年度予算	備考
会費	26,910,000	
維持会費	1,000,000	
雑収入	0	※1
こうゆう会寄付	0	
繰入金	4,798,082	
合計	32,708,082	

[支出の部]

費目	H24年度予算	備考
人件費	4,500,000	
費用弁済	600,000	※6
消耗品費	300,000	
旅費交通費	2,600,000	※2
印刷費	400,000	
通信費	2,270,000	※3
光熱費	80,000	
会議費	650,000	
賃貸費	0	
慶弔費	300,000	
会報発行費	4,100,000	
事業費	2,200,000	
ホームカミングデー費	1,420,000	
学生活動助成金	500,000	
会員入会記念品	1,000,000	
支部大会費	1,000,000	
支部活動費	3,990,000	※5
予備費	290,000	
学生活動援助積立金	500,000	
就学援助積立金	2,000,000	
会費積立金	1,500,000	
事業積立金	0	
周年事業積立金	2,000,000	
会員入会記念品積立金	500,000	※4
こうゆう会寄付振替		※7
繰越金	8,082	
合計	32,708,082	

※1 (雑収入) 懇親会会費・利息収入・その他。

※2 旅費交通費は、本部主催行事への支部からの移動費を含む。

※3 通信費は、支部からの依頼通信費を含む。

※4 H24年度からの準備金。

※5 支部活動費は、助成金や振込手数料を含む。

※6 H24年度第47回理事会決議事項「費用弁済額から理事の寄付金分減額」。

※7 年度決算用、こうゆう会への寄付金振替項目。

平成 23 年度全国支部大会の報告

開催日時 平成23年11月5日 11:00～

開催場所 日本工業大学 学友会館 会議室

参加者 地域支部 21支部 学科支部 4支部

今回は平成21年11月以来2年ぶり（平成22年度は沖縄）のホームカミングデー当日の開催となりました。開催の冒頭、会長から挨拶が続いて25番目の地域支部として誕生したばかりの群馬県支部が参加者に紹介されました。初参加の支部長が緊張の面持ちで「平成23年10月8日に高崎において設立総会を開催することができ、皆さんの仲間入りとなりました。よろしく願い致します。」との設立報告を兼ねた挨拶がありました。このあと議事進行となり

平成22年度支部大会議事録確認

工友会ホームページの充実

支部ホームページの作成と効果的な運用

メーリングリストの作成と効果的な運用

入学希望者の支援強化

支部活動総括フォーマットの改訂

等の議題について執行部より説明があり、質疑応答が活発に行われました。

「工友会ホームページ」では、内容の更新・地域支部ホームページへのリンクについての説明がありました。

「地域支部ホームページ」については、すでに設置されている支部を例に挙げ、形式（ブログ等）の選択・デザインや運営についての助言がありました。

「メーリングリスト」については、運営上特に取り扱い上の注意があり、出席者からも「部外者への漏れが心配だ。」との経験談を踏まえての質問もありました。

今回は、本部から会員へ支部への幅広い情報伝達・支部間の情報交換・支部から会員への速やかなる情報伝達の方法構築に主眼が置かれた内容になったと思います。

以上をもって無事議題討議が終了し閉会の後、参加者は大学にて開催されている「若杉祭」会場に散らばりました。その後大食堂にて開催された「ホームカミングデー懇親会」に再び参集し恩師や旧友と再会し親交を深められたことと思います。

最後になりましたが、参加された方々から多くのご意見や活発なる討論を賜りましたこと御礼申し上げます。



工友会地域支部一覧

支部名(設立年)	支部長名(卒期)	総会日程	支部名(設立年)	支部長名(卒期)	総会日程
青森県支部(H6年2月)	岩山 政則(E3)	開催日:未定	兵庫県支部(H17年10月)	中津 義智(A5)	2012年 7月14日(土)
秋田県支部(H10年8月)	武田 鋭彦(A2)	開催日:未定	広島県支部(H2年11月)	大上 守(M3)	2012年 6月23日(土)
岩手県支部(S58年8月)	久保田 懐(E12)	2013年 2月23日(土)	岡山県支部(H19年2月)	山本 豊(A6)	2012年11月 3日(土)
山形県支部(H10年8月)	鎌上 敏美(A8)	2012年11月10日(土)	山口県支部(H2年11月)	山本 妙生(A11)	2012年 6月23日(土)
福島県支部(H17年9月)	真船 正広(E16)	2013年 3月23日(土)	香川県支部(H13年4月)	川田 卓宏(S10)	2012年 7月 7日(土)
栃木県支部(S57年7月)	平岡 秀之(M8)	2012年10月21日(日)	徳島県支部(H13年4月)	松浦 良彦(M7)	2012年 7月 7日(土)
埼玉県支部(H17年3月)	薄井 敏光(M8)	2013年 2月17日(日)	愛媛県支部(H13年4月)	窪田 博年(A24)	2012年 7月 7日(土)
千葉県支部(S58年7月)	藤井 敏雄(E3)	2012年 5月26日(土)	高知県支部(H13年4月)	池内 忠(M14)	2012年 7月 7日(土)
神奈川県支部(S58年2月)	小幡 秀造(A9)	開催日:未定	沖縄県支部(H1年6月)	川満 秀吉(E10)	2012年 9月22日(土)
長野県支部(H17年6月)	清水 高市(A9)	2012年 6月30日(土)	山陰支部(H22年2月)	小松 義昌(A4)	2012年 6月23日(土)
静岡県支部(S58年7月)	大鐘 克志(A9)	2012年 6月23日(土)	群馬県支部(H23年10月)	桑原 金一(E12)	2012年10月27日(土)
愛知県支部(S58年10月)	斎藤 正弘(M4)	2012年 5月26日(土)	海外・バンコク支部(S59年1月)	ANAN PACHARATAN(M1)	開催日:未定
大阪府支部(H17年10月)	小山 将史(A14)	2012年 7月14日(土)			

工友会学科支部一覧

支部名	支部長名(卒期)	総会日程	開催場所
機械工学科支部	大島 敏正(M2)	2012年 9月22日(土)	機械工作センター講義室 13:00~
電気電子工学科支部	森 正美(E1)	2013年 3月開催予定	大学内予定
建築学科支部	中村 國雄(A7)	2012年11月 3日(土)	大学内
システム工学科支部	横尾 良治(S1)	2012年11月 3日(土)	学友会館2F和室 12:00~13:00
情報工学科支部	高瀬 浩史(E21)	2012年11月 3日(土) 予定	情報工学科棟 マルチメディア教室 13:00~14:00

今年の全国支部大会は日本工業大学で開催！

平成24年度の全国支部大会は、下記の日程で開催いたします。

詳細は後日、全支部長宛ご案内いたします。

当日はホームカミングデーも開催されます。

開催日：2012年11月3日(土)

場 所：日本工業大学 学友会館

工友会の一般社団法人移行について

背景

平成20年12月1日の「一般社団法人および一般財団法人に関する法律」の施行により、任意団体の法人化が進んでおります。この法律は、従来の社団法人法とは違い事業内容に公益性が問われず、また主務官庁の認可が不要で、登記のみで設立できることから、大学の同窓会においても、社会的信用度の向上や事業拡大を目的に一般社団法人に移行する動きが広がっております。例えば近隣の大学同窓会は、平成23年10月に一般社団法人に移行されております。

経緯

工友会においても、平成22年4月に、準会員（学生）に対する支援事業等を拡大していくために、一般社団法人こうゆう会を設立しましたが、大学同窓会の中に「工友会」と「こうゆう会」の二つの組織が存在することに疑問の声もあり、工友会の一般社団法人移行を推進していくことになりました。なお、工友会が一般社団法人に移行した際は、一般社団法人こうゆう会の活動は廃止になります。ただし、法律上は、一般社団法人こうゆう会が存続法人になり、一般社団法人こうゆう会の定款を改正して、一般社団法人工友会が発足します。

今後の予定

平成24年6月9日に開催された工友会総代会において、一般社団法人への移行計画が承認され、一般社団法人移行までのスケジュールは次の通りです。

- ・平成24年11月3日
工友会臨時総代会を開催し工友会会則の改正
(平成25年4月1日施行)
- ・平成24年11月～平成25年3月
工友会理事会で実施細則の改正
- ・平成25年4月1日
工友会の一般社団法人移行

お願い

平成24年度に開催する各県の支部総会、ホームカミングデー、全国支部大会、各種行事の場で、工友会の法人化について、ご説明をまいります。なお、ご質問や疑問点がございましたら、事務局までお寄せください。



一般社団法人 こうゆう会 貸借対照表 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位：円)

資産の部		負債及び純資産の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
【流動資産】	961,418	【流動負債】	0
現金	0	未払金	0
預金	961,418	預り金	0
仮払金	0		
		【固定負債】	0
【固定資産】	0	長期借入金	0
建物	0		
土地	0		
什器備品	0	【財産】	3,702,504
有価証券	0	前期繰越金	2,741,086
		当座収支差額	961,418
合計	961,418	合計	3,702,504

一般社団法人 こうゆう会 損益計算書 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位：円)

収 入	会費	24,000
	寄付	2,021,749
	利息	474
	繰越金	2,741,086
	雑収入	10,000
	計	4,797,309
支 出	事務費	141,759
	登録費	217,560
	交通費	200,310
	会議費	24,756
	活動費	510,420
	計	1,094,805
収支差額		3,702,504

第12回ホームカミングデー開催される

第43回若杉祭開催中の平成23年11月5日(土)に第12回ホームカミングデーが工友会・大学の共催で開催されました。

今回はこの3月に卒業した新しい工友会会員を招待しました。3月11日に発生した東日本大震災の影響で卒業式が中止となり、遅ればせながらの祝宴も兼ねてという配慮によるものです。

参加者数は582名と過去最高となり、大食堂が満員となりました。内訳は、OB:450名、元教職員:13名、現教職員:101名、工友会奨学金給付対象学生:10名です。過去に参加したOBが仲間を誘って来てくれたりと、リピーターの連鎖で参加者が年を追って増えていくのは喜ばしい限りです。



最近の大学の建物・設備の充実ぶりは目を見張るものがあります。特に卒業後の数十年を一度も大学を訪ねたことが無いOBにとっては、「この字」の本館と、特徴ある屋根の大食堂以外は「ここは何処?・私は誰?」といった状態です。「最新の大学の設備を知ってもらおう」という趣旨で学科ごとに学内見学ツアーを企画しました。また、若杉祭では、多くのクラブ・サークルが模擬店を出しており、ホームカミングデー参加者には、600円相当の購入が可能なチケットが提供されました。

最新の設備を見学して、後輩達がやっている模擬店巡りで少しお腹を満たして恒例のパーティー会場に入場するのが定番コースです。開学時から大学の発展に尽力された大川陽康理事長、第1期生から全ての卒業生と本学で時間を共有した柳澤章学長、7期生である土井嘉豊工友会長の挨拶でパーティーが始まりました。ホームカミングデーに合わせて研究室OB会を開催している研究室も多数ありこれらが合流すると会場は満員です。卒業生代表の挨拶、工友会奨学生代表の挨拶が終わる頃、恩師や旧知の仲間と再会し、語り合うことで大食堂は時空を越えた「ワンダーランド」に変貌します。ある一角では、中年のグループが30年前にタイムスリップして青春の思い出を語り…、その隣では奥さんと小さなお子さん同伴のグループが楽しく談笑し…両方のグループから「先生変わりませんねってそんなわけないだろう??」

工友会では、各支部から地域の特産品を持ち込み販売することを数年前から行っており。今回は、静岡、岡山、埼玉、栃木の4支部とNITクリエイト(旧名:サービスセンター)が参加して好評のうちに完売いたしました。

恒例の大抽選会ですが、ここ数年、あまりの景品の多さに時間が掛かりすぎるとの反省から、本部側で用意することにいたしました。それでも別表のように4支部と個人OBから景品の寄贈を受けました。厚くお礼申し上げます。

予定していた2時間半はあっという間に過ぎ去り、お開きの時間となりました。最後は恒例の肩を組んでの校歌の熱唱となり、現役学生から大先輩、教職員が繋がって、来年の再会を約束してホームカミングデーの幕が閉じました。



第12回ホームカミングデー 景品目録 (敬称略)

青森県支部	りんご	5セット
愛媛県支部	いよかんゼリー	24箱
静岡県支部	うなぎパイ	5箱
山形県支部	山形地酒	1セット
木村 憲雄 (E1)	子供用おもちゃ	多数

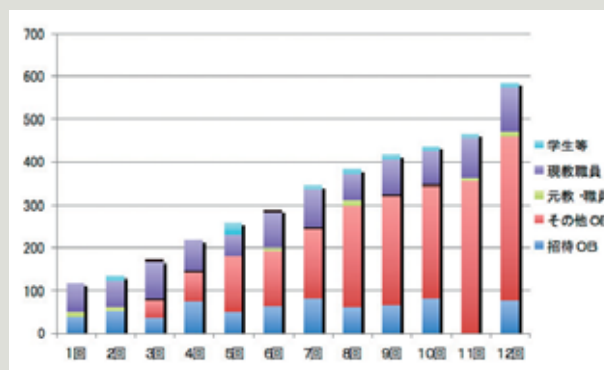
第13回ホームカミングデーのお知らせ

2012年11月3日 [土]

12:00~17:00

今回も卒業生全員を対象として開催いたします。級友を誘って大勢の皆様にお集まり頂きたいと願っております。当日は若杉祭(大学祭)も開催しており、ご家族連れでお越しいただき、模擬店などで現役学生とのやり取りを楽しんで下さい。

開催の詳細は工友会ホームページで随時更新していきます。



これまでの参加者数

平成23年度日本工業大学工友会奨学生からのお礼



この度は、工友会奨学生に選抜していただき、誠にありがとうございます。現在私は、風車の動力で湖の水質を浄化させる、「風力駆動エアレーション装置」の研究を行っております。この研究テーマはやるべき作業が非常に多いですが、工友会の皆様のご協力のおかげで、研究時間を満足に作る事ができ、順調に進んでおります。大学院修了後も、後輩が満足に学業に取り組むためのサポートができるよう、工友会の活動を頑張りたいと思います。

機械工学専攻 博士課程前期
松本 祐輝



このたびは、工友会で奨学金をお手配いただき有難うございます。お陰様で大学生活の経済面において安心して生活しております。現在、私は卒業計画に向けて勉学に励んでいます。こうして集中して勉学ができることは、皆様のお陰と感謝しております。卒業後は今までお世話になった気持ちを、後輩を援助するという形で日本工業大学に還元したいと思っておりますので、工友会の活動に参加していきたいと考えております。

生活環境デザイン学科4年
高井 美沙

平成24年度工友会奨学生は、現在選考中です。選考後に、工友会ホームページ上で発表します。

工友会援助・寄贈一覧

月日	項目
平成23年 4月 3日	準会員入会記念品贈呈
7月29日	うちわ、手ぬぐい贈呈
9月16日	工友会奨学金給付(10名)
9月20日	準会員入会記念品贈呈
9月26日	東京デザイナーズウィーク2011 学生展援助
10月 1日	準会員入会記念品贈呈
10月21日	学生フォーミュラ国際大会への援助
11月 5日	第12回ホームカミングデー
11月 5日	喫茶後友会の運営
11月 5日	大学祭援助
11月 5日	ホームカミングデー支部特薦品販売への援助
平成24年 1月20日	卒業アルバム購入援助
3月 6日	工友会奨学金給付(10名)
3月20日	準会員入会記念品贈呈

入会記念品贈呈報告

工友会では、新入会員(卒業生)と準会員(入学生)に対し記念品を贈呈しました。

下表は現在までの贈呈状況です。

月日	行事名	個数
平成23年 9月20日	会員入会記念品贈呈 (対象者:卒業生)	39
10月 1日	準会員入会記念品贈呈 (対象者:入学生)	30
平成24年 3月20日	会員入会記念品贈呈 (対象者:卒業生)	922
4月 3日	準会員入会記念品贈呈 (対象者:入学生)	1,104



工友会援助へのお礼

フォーミュラ工房

【第9回全日本学生フォーミュラ大会、 Formula SAE-Australasia に参戦】

フォーミュラ工房は、より高い目標を掲げ、題記の2大会へ参戦しました。努力の結果、参戦2年目ながら全日本大会では総合14位、Formula SAE-Australasia では総合10位の結果を残すことができました。これも工友会の皆さま、大学、学外の支援者の協力があればこそ成し得られたものです。

また、海外大会では、ハンドリング性能を競うスキッドパッド競技において、終了10分前まで2位につけていました。結局、4位となりましたが、日本のものづくりの底力の一端を示すことができました。

本年度は、より高い目標（全日本大会総合3位以内）を掲げ、活動を進めています。今後ともご支援賜りたくよろしくお祈いします。

フォーミュラ工房 HP <http://ffnit.koyukai.com/>



建築学科

【建築デザイン学群学生有志による「東京デザイナーズウィーク 2011 学生展」への参加】

今回、「東京デザイナーズウィーク 2011 学生展」(2011年11月1日～6日 会場：明治神宮外苑)へ参加したことで、自分たちで作ったものが他人にどのように感じられるのか肌で感じ取ることができました。多くの人に作品を見てもらい、楽しんでもらえたように思われます。特に子供達の反応は予想以上に良く、笑顔で遊んでもらうことができました。参加を通して自分達の作品を見てもらうということが、周りに影響を与え、良い影響であればある程度それは喜びとして返ってくるのが一人一人実感できたと思います。

(建築学科4年 湯浅和也)



維持会費納入のお礼とお願い

日本工業大学工友会は在学時に納付した会費および卒業生からの維持会費により運営されています。この度も下記の通り多くの皆様方よりご支援いただきました。心より御礼申し上げます。維持会費は卒業後10年を経過した会員の方から、年間3,000円を頂くことになっております。対象者は平成13年度(2002年3月)以前に卒業された方で、学科別の卒業期は下記の通りです。

機械工学科(M)・電気工学科または電気電子工学科(E)・建築学科(A)の方は1～32期、システム工学科(S)では1～24期、情報工学科(C)では1～4期となっております。同封の振り込み用紙にて、お振り込み下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

維持会費納入者 (平成23年度) 281名 (敬称略)

磯野 精博 (M1)	臼井 昌章 (M4)	池田 幸夫 (M6)	柴田 惣行 (A7)	大川 行広 (M10)
君島 邦夫 (M1)	神原 清 (M4)	岡 和生 (M6)	江東 育士 (A7)	古野 秀喜 (M10)
君島 純一 (M1)	久米本 謙一 (M4)	佐藤 俊幸 (M6)	長島 佳久 (A7)	村上 徹 (M10)
佐々木 文昭 (M1)	小林 直志 (M4)	杉本 英明 (M6)	星野 隆一 (A7)	加藤 保 (E10)
西田 芳則 (M1)	斎藤 和雄 (M4)	鈴木 豊 (M6)	菊地 浩一 (S7)	武井 裕一 (E10)
渡辺 正道 (M1)	佐藤 康治 (M4)	西隅 孝憲 (M6)	上野 幸蔵 (M8)	廣井 勝 (E10)
小野寺 譲 (E1)	堀部 正樹 (M4)	平岩 朝美 (M6)	薄井 敏光 (M8)	加賀 政雄 (A10)
丸山 康夫 (E1)	真金 秀雄 (M4)	森川 忠 (M6)	金崎 弘 (M8)	桑原 耕 (A10)
森 正美 (E1)	渡辺 治雄 (M4)	山田 與志三 (M6)	金谷 洋逸 (M8)	川田 卓宏 (S10)
斉藤 勝弘 (S1)	川崎 秀夫 (E4)	風間 俊治 (E6)	竹内 貞雄 (M8)	井口 秀行 (M11)
大島 敏正 (M2)	呑澤 功 (E4)	官谷 友詔 (E6)	奈良場 淳一 (M8)	増田 正樹 (M11)
赤間 松三 (M2)	矢澤 啓司 (E4)	平沼 栄 (E6)	平岡 秀之 (M8)	鈴木 一夫 (E11)
平澤 修 (M2)	吉橋 慶一 (E4)	赤尾 光治 (A6)	戸田 和雄 (E8)	星野 一徳 (E11)
山田 慎一 (M2)	小名木 敏夫 (A4)	今 信次 (A6)	野田 博俊 (E8)	三杉 修一 (E11)
河野 良明 (E2)	柏屋 秀幸 (A4)	今 寿幸 (A6)	福島 正浩 (E8)	宮下 正博 (E11)
真下 久男 (E2)	斉藤 正弘 (A4)	佐藤 修弘 (A6)	吉野 高吉 (E8)	吉田 清 (E11)
金子 紀 (A2)	佐々木 秀敏 (A4)	土井 秀子 (A6)	鎌上 敏美 (A8)	井上 勉 (A11)
外山 正人 (A2)	高山 武三 (A4)	鷹羽 金司 (A6)	黒津 高行 (A8)	小谷 保雄 (A11)
松井 昇 (A2)	松岡 司志 (A4)	土橋 秀行 (A6)	辻 四朗 (A8)	村松 敏多 (A11)
松本 建夫 (A2)	松原 孝典 (A4)	番匠 誠一 (A6)	三吉 勝也 (A8)	山本 妙生 (A11)
浅見 輝久 (S2)	野秋 利勝 (S4)	山本 豊 (A6)	勝田 重男 (S8)	山田 国雄 (S11)
長田 光平 (C2)	猪狩 正夫 (M5)	小松 保彦 (S6)	伊賀 知由 (M9)	万殿 善美 (M12)
一戸 孝三 (M3)	小田倉 明裕 (M5)	斉藤 隆志 (S6)	佐藤 住夫 (M9)	上原 寛明 (A12)
大上 守 (M3)	柏原 正義 (M5)	阿波 孝一 (M7)	高草木 英夫 (M9)	亀山 和由 (A12)
加藤 幸一 (M3)	鎌田 隆一 (M5)	池端 憲之 (M7)	長島 宏 (M9)	下山 明 (A12)
二階堂 和幸 (M3)	小西 法行 (M5)	木村 誠 (M7)	西坂 秀作 (M9)	徳永 雄一郎 (A12)
高橋 恭一 (E3)	佐藤 勝二 (M5)	村上 康裕 (M7)	藤田 公雄 (M9)	落合 康宏 (M13)
長橋 哲夫 (E3)	高橋 秀志 (M5)	篠崎 清栄 (E7)	夏見 忠 (E9)	高畠 亮策 (M13)
藤井 敏雄 (E3)	郷司 剛奉 (E5)	土井 嘉豊 (E7)	吉本 憲弘 (E9)	福田 高明 (M13)
高橋 文洋 (A3)	田中 晃 (E5)	永田 清孝 (E7)	石井 敏 (A9)	浅田 和弘 (E13)
田中 和子 (A3)	宮沢 敏夫 (E5)	長田 久 (E7)	大鐘 克志 (A9)	阿部 等 (E13)
大和 正幸 (A3)	安藤 智之 (A5)	中村 真 (E7)	栗原 秀一 (A9)	田口 睦広 (E13)
宮腰 尚良 (S3)	児玉 博文 (A5)	福泉 佐 (E7)	清水 高市 (A9)	百瀬 和行 (E13)
富木田 裕士 (C3)	児玉 廉太郎 (A5)	井上 俊二 (A7)	宅森 康 (S9)	工藤 俊治 (A13)
安楽 龍二 (M4)	小波津 勇 (A5)	岩崎 猛 (A7)	上浦 隆 (M10)	小林 功典 (A13)
石川 達男 (M4)	中津 義智 (A5)	大野 雅己 (A7)	重田 武彦 (M10)	野田 明裕 (A13)
今村 俊夫 (M4)	新井 衛 (M6)	庚塚 啓祐 (A7)	福澤 章行 (M10)	馬場崎 繁樹 (A13)

工友会事務局からのお知らせ

退職された方々

●この度大学を退職された教職員の方々です
(平成24年3月31日)

鈴木 清 教授	ものづくり環境学科 (定年)
三宅 正二郎 教授	創造システム工学科 (定年)
星野 坦之 教授	創造システム工学科 (定年)
谷澤 茂 教授	電気電子工学科 (定年)
森田 登 教授	電気電子工学科 (定年)
谷本 直 教授	電気電子工学科 (定年)
小林 哲二 教授	情報工学科 (定年)
大木 幹雄 教授	情報工学科 (定年)
磯野 春雄 教授	情報工学科 (定年)
伊藤 庸一 教授	建築学科
寺尾 裕 教授	共通教育系 (定年)
塚林 功 教授	共通教育系 (定年)
日下部 岱 准教授	電気電子工学科 (定年)
飯倉 道雄 准教授	情報工学科 (定年)
西山 光昭 講師	建築学科 (定年)
佐藤 勝行 助手	建築学科 (定年)
樋口 昌春 助手	機械工作センター (定年)
土野 一清 助手	スチューデントラボ (定年)
松井 治代	工友会事務局員

皆様の長年のご苦勞に感謝いたします。

訃報 (会員ならびに教職員の方々)

小高 壽夫 (元機械工学科教授)	平成23年10月22日逝去
川添 恒次郎 (元施設営繕課職員)	平成24年5月9日逝去
大久保 恵 (元総務部国際交流課長)	平成24年5月23日逝去
青田 圭介 (情報工学科 3年生)	平成23年10月1日逝去
竹松 啓二 (E5)	平成20年逝去
山口 巧 (E1)	平成22年5月逝去
高柳 昌幸 (A41)	平成23年8月3日逝去
星野 清 (A41)	平成23年8月14日逝去
山口 雄三 (M4)	平成21年3月逝去
矢部 勇 (E12)	平成22年11月逝去
長島 将悟 (C3)	平成23年11月1日逝去
中岡 健二 (M2・評議員)	平成23年12月4日逝去
高野 正吉 (M6)	平成23年9月7日逝去
黒沼 光好 (A17)	平成19年10月3日逝去
中澤 慎臣 (E19)	平成17年3月6日逝去
竹田 晃 (S26)	逝去年不明
梅森 稔 (M1)	平成18年9月7日逝去
永田 芳文 (E16)	平成23年3月9日逝去

謹んで哀悼の意を表すとともに、ご冥福をお祈りいたします。

維持会費納入者

桑畑 義行 (S13)	小ノ澤 辰範 (M16)	小宮 雅明 (A18)	日野 雅之 (A22)	毎沢 和直 (A27)
池内 忠 (M14)	児玉 朗 (M16)	勅使川原 尚 (A18)	石井 進 (M23)	五月女 浩樹 (E28)
稲福 政彦 (M14)	塩田 伸一 (E16)	中村 輝治 (A18)	石垣 信博 (M23)	野口 憲治 (A28)
小山 昇 (M14)	真船 正広 (E16)	宮下 昌久 (A18)	相沢 良保 (E23)	小野寺 孝勝 (M29)
飯塚 完司 (E14)	石津 伸一 (A16)	長南 国彦 (M19)	岩島 健一 (A23)	楠牟禮 勲 (M29)
小島 聡 (A14)	小出 真一 (M17)	土屋 貢 (E19)	下野 義久 (A23)	清水 博幸 (E29)
小山 将史 (A14)	飯野 弘明 (E17)	近藤 正幸 (S19)	三野輪 雄大 (A23)	堀内 照将 (A29)
土屋 仁 (A14)	池田 康敬 (E17)	岡崎 昭仁 (M20)	高橋 比呂志 (A24)	大戸 祐二 (M30)
中野 澄雄 (A14)	佐々木 浩二 (E17)	輿石 庄司 (M20)	西堀 英治 (A24)	鈴木 崇郎 (M31)
横山 賢二 (A14)	渡辺 憲介 (A17)	大柴 通恭 (M20)	角野 裕樹 (M25)	殿谷 聖弘 (M31)
近藤 善史 (E15)	根本 勉 (S17)	福光 裕 (M20)	菅原 正仁 (M25)	富田 治 (M31)
成田 浩士 (E15)	安達 一浩 (M18)	金子 浩明 (E20)	吉田 修二 (M25)	中村 洋介 (M31)
宮本 裕行 (E15)	小久保 寿也 (M18)	飯田 邦人 (M21)	岡田 武晴 (M26)	鈴木 篤史 (E31)
佐藤 博志 (A15)	田那邊 修市 (M18)	伊藤 昌博 (E21)	小澤 勝美 (E26)	清川 晋 (E237)
菅沢 守 (A15)	中島 裕起 (M18)	佐藤 宏 (E21)	紙屋 泰宏 (A26)	渡部 修一 (M321)
千葉 朋穂 (A15)	野沢 基史 (M18)	手塚 健一 (A21)	小黒 隆司 (M27)	アメリカンフットボール部08会
平井 秀昌 (A15)	山下 松男 (M18)	手塚 実良 (E22)	長田 康宏 (M27)	
森 一男 (A15)	鈴木 敏文 (E18)	荒井 克敏 (A22)	平岡 成友 (M27)	
久保田 健男 (S15)	古田 真 (E18)	遠藤 啓史 (A22)	相馬 武孝 (E27)	
大谷 政行 (M16)	黒岩 勲敬 (A18)	田村 隆尚 (A22)	直井 秀樹 (E27)	

第44回 若杉祭のお知らせ

今年の若杉祭は、11月2日(金)～4日(日)に開催いたします。今年度は学園祭44回目を迎え向かい、前年度までの学園祭以上に、より一層盛大なイベントや出し物をご用意いたしております。誰もが来て楽しめる目玉企画を多数とりそろえておりますので、老若男女問わず、ぜひ足をお運び下さい。また、若杉祭の最大イベントである「秋のからっ風こんさあと」には、ご家族、ご友人をお誘い合わせの上、是非お越し下さい。

同時開催 ホームカミングデー
2012年11月3日(土)



日本工業大学卒業生求人依頼

工友会では、大学とタイアップし既卒業生に就職情報を提供しています。そのために各地域の就職情報を広く募集しております。日本工業大学の卒業生(新卒・既卒を問わず)を採用したい会社を募集します。

例えば、地元OBを採用したい会社(Uターン採用)はありますか? 自社や勤務先で就職の情報がありませんでしたら、是非ご一報ください。

詳細は工友会ホームページの工友会ネットのページにて <http://www.koyukai.com/>

卒業証書・成績証明書の発行について

卒業証書・成績証明書は随時発行できます。卒業後に上記証明書が必要となった場合には、下記AとBどちらかの方法でお申し込みください。

A. 大学まで直接お越しになる場合

事前にお電話で連絡の上、証明書料金と身分証明書などお名前を確認できるものをお持ちになって、教務課までお越し下さい。

B. 郵送をご希望の場合

郵便局の「代金引換郵便」を利用してお送りいたします。本学公式ホームページより「在校生・卒業生の方」を開き「卒業証書・成績証明書の申し込み」から、証明書申し込み用の書式をダウンロードして必要事項をご記入の上、身分証明書などお名前を確認できるもののコピーと一緒に、教務課までFAXをお送り下さい。

(代金引換手数料など、詳細については本学公式ホームページをご参照ください。)

なお、「電気主任技術者」「無線技士」および(教員免許申請用の)「学内に関する証明書」は、通常の成績証明書とは異なります。通常の成績証明書とは異なります。これらにつきましては教務課/証明書係まで直接お電話にてお問い合わせください。

日本工業大学 教務課 証明書係
〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1
TEL 0480-34-4111 (代)
FAX 0480-33-7527 (直)

日本工業大学吹奏楽団 第29回定期演奏会のお知らせ



NIT WIND ENSEMBLE
29th CONCERT

日本工業大学吹奏楽団



今年も以下の通り
第29回定期演奏会を開催いたします。
団員一同、皆様のご来場を心からお待ち申し上げます。

2012年12月2日(日)

13:30開場 14:00開演

春日部市民文化会館 大ホール

お問い合わせ _____
Tel:048-034-4111(代) E-mail:nit_wind@hotmail.com

研究室同窓会への援助について

工友会本部では、支部活動と同様に研究会同窓会の開催費用の一部を援助しております。援助する金額等は同窓会開催より前に個別協議いたしますので、工友会事務局までご連絡ください。なお、予算に限りがありますので、ご予約のある方は、お早めにお申し込みください。

工友会事務局連絡先

〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1
日本工業大学内 工友会事務局

TEL 0480-33-7509
FAX 0480-33-7521
E-mail koyukai@nit.ac.jp
URL <http://www.koyukai.com/>
Facebook <http://facebook.com/nit.koyukai>